

問1 大阪府の統計において、夜間の常住人口を100とした場合の昼間人口の割合（昼間人口比率）は104.5%となっており、100%を超えています。一方で、隣接する兵庫県は95.6%、奈良県は89.8%といずれも100%を下回っています。大阪府でこのような数値が示される理由として、最も適切な説明を選びなさい。 (2018年 熊本県公立入試 類似)

- |  |   |  |   |
|--|---|--|---|
| 1. 大阪府は周辺の府県に比べて出生率が非常に高く、若年層の人口が急増しているため。 | 2. 網の目のように発達した鉄道網を利用し、兵庫県や奈良県などから通勤・通学のために流入する人が多いため。 | 3. 歴史的な建造物やテーマパークを訪れる観光客が、宿泊を伴わずに日帰りでのみ滞在しているため。 | 4. 大阪府内の住宅不足により、夜間は府外へ移動して宿泊する労働者が増加しているため。 |
|--|---|--|---|

問2 日本の諸都市の気象統計において、1月の平均気温が約5度、8月の平均気温が約28度と夏冬の寒暖差があり、降水量は梅雨の時期と秋にピークが見られるものの、冬の降水量は年間で最も少ない水準となる都市はどこですか。 (2022年 栃木県公立入試 類似)

- |        |        |        |         |
|--------|--------|--------|---------|
| 1. 大阪市 | 2. 札幌市 | 3. 新潟市 | 4. 鹿児島市 |
|--------|--------|--------|---------|

問3 日本地図において、紀伊半島の東側に位置し、極めて複雑な海岸線を持つ志摩半島が含まれる県名と、その地域で世界的に有名な養殖業の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2026年 愛媛公立入試 類似)

- |             |              |              |               |
|-------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 三重県 — 真珠 | 2. 広島県 — コンブ | 3. 愛媛県 — ホタテ | 4. 和歌山県 — ウナギ |
|-------------|--------------|--------------|---------------|

問4 京都市のまちづくりにおいて、地域の特性に応じて「保全区域」「再生区域」「創造区域」などの分類が行われています。例えば、ある商業のものづくり区域における統計的な資料では、保全区域の建物の高さの最高限度が20mであるのに対し、再生区域では20m、25m、31mといった幅を持たせた数値が設定されています。このように、区域ごとに異なる最高限度が設定されている仕組みについて述べた文として、正しいものを次の中から選びなさい。 (2015年 長野県公立入試 類似)

- |   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| 1. 地域の特性に応じた制限を設けることで、画一的な都市開発を避け、景観の質を高める仕組み | 2. 土地の価格が高い地域ほど建物を高くできるようにし、固定資産税の収入を増やす仕組み | 3. 古い建物をすべて取り壊し、新しいデザインの建物に統一するために区域を分ける仕組み | 4. 区域にかかわらず、すべての建物に一律の高さ制限を適用して、不公平感をなくす仕組み |
|---|---|---|---|

問5 近畿地方の産業構造において、兵庫県と京都府の特色を比較した説明として最も適切なものはどれですか。統計上、一方の府県は重化学工業による製造業出荷額が大きく、農業ではブランド畜産が盛んです。もう一方は、西陣織などの地場産業に加え、観光資源を背景としたサービス業に強みを持っています。 (2026年 兵庫公立入試 類似)

- |  |  |   |   |
|--|--|---|---|
| 1. 京都府は宿泊・飲食サービスの売上高の割合が高く、兵庫県は製造業出荷額や畜産の産出額が大きい | 2. 兵庫県は伝統的な地場産業と観光に伴う宿泊業が中心であり、京都府は重化学工業による製造業出荷額が極めて大きい | 3. 京都府と兵庫県はともに農業産出額において米が占める割合が最も高く、製造業の出荷額を上回る主要産業となっている | 4. 兵庫県は内陸部での先端技術産業と観光業が主であり、京都府は臨海部での大規模な重化学工業が産業の柱となっている |
|--|--|---|---|

問6 琵琶湖の岸辺に広がるヨシ群落を保全するために、自治体が条例を定めて保護に取り組んでいる主な目的は何ですか。地域の環境と人間活動の係りに着目して答えなさい。 (2026年 兵庫公立入試 類似)

- |   |  |  |   |
|---|--|--|---|
| 1. 自然が持つ浄化能力や防災機能を維持・活用することで、人と自然との共生を図り、豊かな湖の環境を次世代へ引き継ぐため | 2. ヨシを建築資材や燃料としてのみ利用することを目的とし、古い時代の生活様式を完全に復元して近代的な開発を禁止するため | 3. 湖岸をすべてコンクリートの堤防で囲む工事の準備段階として、一時的に植物を保護し、工事の反対運動を抑えるため | 4. 特定の外来種のみを駆逐するために、ヨシ群落を薬品で一度枯らし、人工的な管理が行いやすい環境を作り出すため |
|---|--|--|---|

問7 近畿地方南部に位置する紀伊山地は、日本でも有数の林業地帯として知られています。この地域の林業を取り巻く現在の状況と課題について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 埼玉県公立入試 類似)

- |   |   |  |   |
|---|---|--|---|
| 1. 安価な外国産木材の輸入による価格競争や、労働者の高齢化による後継者不足が深刻化している。 | 2. 大規模な都市開発によって森林の大部分が宅地化され、木材の生産量が急激に減少している。 | 3. 気候変動による乾燥化が進み、湿潤な環境を好むスギやヒノキが全く育たなくなっている。 | 4. 林道などの交通網が未整備であるため、伐採した木材を運び出すコストが他地域より著しく高い。 |
|---|---|--|---|

問8 神戸市の開発において、全長約14.5キロメートルに及ぶベルトコンベヤなどを用いて六甲山地の土砂を海へと運び、大規模な都市機能を備えた陸地を確保した事例として、最も適切な名称はどれですか。 (2026年 神奈川公立入試 類似)

- |             |        |        |       |
|-------------|--------|--------|-------|
| 1. ポートアイランド | 2. 淡路島 | 3. 小豆島 | 4. 直島 |
|-------------|--------|--------|-------|

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 2</b> 網の目のように発達した鉄道網を利用し、兵庫県や奈良県などから通勤・通学のために流入する人が多いため。	昼間人口が夜間人口（常住人口）を上回る現象は、その地域が周辺地域に対して就業や就学の場を提供している中心地であることを示しています。大阪府の場合、大阪駅を中心に周辺の府県へと繋がる鉄道網が高度に発達しているため、兵庫県や奈良県といった周辺地域から多くの人々が仕事や学校のために移動してきます。このように、昼間人口比率が100%を超える地域は都市としての中心性が高く、100%を下回る地域は「ベッドタウン」としての性格が強いことがわかります。
問2	<b>答え 1</b> 大阪市	大阪市の気温と降水量の推移を見ると、冬はシベリア気団からの北西の季節風が中国山地を越える際に水分を失うため、太平洋側の地域と同様に降水量が極めて少なくなります。一方で、夏は小笠原気団からの湿った空気が四国山地を越えてくるため、梅雨や台風の影響で一定の降水が見られますが、年間を通じれば全国的には雨が少ない部類に入ります。1月の平均気温が氷点下にならない点や、冬に降水が集中しない点が他の都市との判別基準となります。
問3	<b>答え 1</b> 三重県 — 真珠	志摩半島を擁する三重県は、明治時代に世界で初めて真珠の養殖に成功した地として知られています。現在でもリアス海岸特有の穏やかな湾内を利用して、高品質な真珠やカキの養殖が行われています。
問4	<b>答え 1</b> 地域の特性に応じた制限を設けることで、画一的な都市開発を避け、景観の質を高める仕組み	京都市の高さ制限は、市内全域で一律ではありません。歴史的な町並みを残すべき区域では厳しく、新たな都市機能を求める区域では一定の柔軟性を持たせるなど、その場所の「役割」や「目指すべき景観」に合わせて最高限度が設定されています。これにより、歴史的な趣を壊すことなく、持続可能な都市計画を進めることが可能になっています。
問5	<b>答え 1</b> 京都府は宿泊・飲食サービスの売上高の割合が高く、兵庫県は製造業出荷額や畜産の産出額が大きい	京都府は京都市を中心に多くの歴史的建造物があり、国内外から多くの観光客が訪れるため、宿泊・飲食サービスの売上高が他の府県に比べて突出しているのが特徴です。一方、兵庫県は阪神工業地帯や播磨工業地域を含み、鉄鋼や造船といった重化学工業が発達しているため、製造業出荷額が大きくなります。また、兵庫県は「但馬牛」に代表されるブランド畜産が盛んであり、農業産出額に占める畜産の割合が高いことも重要な特色です。
問6	<b>答え 1</b> 自然が持つ浄化能力や防災機能を維持・活用することで、人と自然との共生を図り、豊かな湖の環境を次世代へ引き継ぐため	ヨシ群落の保全は、単に植物を守るだけでなく、それがもたらす水質浄化や湖岸の浸食防止といった多面的な機能を維持することを目的としています。このような自然の力を活かしながら、人間の生活環境を整えていく考え方は「人と自然との共生」と呼ばれ、持続可能な地域づくりの重要な視点となっています。条例による保護は、開発と保全のバランスを保ち、将来にわたって環境の恵みを受取るための制度です。
問7	<b>答え 1</b> 安価な外国産木材の輸入による価格競争や、労働者の高齢化による後継者不足が深刻化している。	日本の林業は、高度経済成長期以降、安い外国産木材の輸入が増えたことで、国内産の木材価格が低迷しました。紀伊山地のような伝統ある林業地でも、収益性の低下や過酷な作業環境から若者の就業者が減り、担い手の高齢化と後継者不足が大きな社会課題となっています。
問8	<b>答え 1</b> ポートアイランド	神戸市の都市開発では、山地を削った際に出る大量の土砂を効率よく海へ運搬するため、専用のベルトコンベヤが活用されました。これにより、1981年には当時世界最大級の人工島であるポートアイランドが完成し、その後も六甲アイランドの造成へと続きました。これらは単なる埋め立て地ではなく、コンテナターミナルなどの港湾機能に加え、住宅や研究施設、商業施設を備えた「海上都市」として設計されているのが特徴です。